

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重 点 的 取 組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 地域包括支援センター
予算	会計 23 介護保険特別会計（保健事業助
算	款 03 地域支援事業費
科	項 02 包括的支援事業・任意事業費
目	目 01 包括的支援事業費

事業名	地域ケアネットワーク推進事業	事業開始年度	平成 24 年度
	地域における医療・福祉・介護のネットワークの推進	根拠法令 条例 個別計画 等	地域支援事業実施要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	高齢者	医療・福祉・介護が連携したネットワークを推進し、高齢者が住みなれた地域でできるだけ長く生活ができるよう支援する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
廿日市市五師士会	佐伯地区医師会 看護協会等	・廿日市市五師士会が定期的に実施する相談室開催を支援 ・地域における医療・福祉・介護のネットワークの推進

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

・ 廿日市市五師士会が定期的に実施する相談室開催を支援

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・福祉士等で構成する廿日市市五師士会が高齢者や高齢者の支援者などに対して、困りごとや専門的な相談を市民センター等で定期的に開催することに協力し、高齢者が安心して生活ができる地域づくりを推進する。

・ 地域における医療・福祉・介護のネットワークの推進

相談室の開催に併せて、地域包括支援センターが廿日市市五師士会の相談員や地域の関係者と地域ケア会議を開催し、関係機関の結びつきの強化や目に見える関係づくりを行うと同時に、地域の個々のケースについての問題解決を目指す。

・ 事業費関連(H25予算)

【歳入】 国 513千円 県 257千円 市 257千円 1号保険料 273千円

【歳出】

地域ケアネットワーク推進事業補助金 1,300 千円

廿日市市五師士会とは

廿日市市の保健・医療・福祉にかかわる専門職団体である医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、福祉士会、理学療法士会、介護支援専門員連絡協議会で構成した組織で、地域の皆様が安心して暮らせるまちづくりに貢献することを目的に平成17年度に設立された。

コスト情報（円）

項 目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算	備 考
財源内訳	直接事業費 A		1,018,000	1,300,000	
	国庫支出金		406,000	513,000	
	県支出金		204,000	257,000	
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)		204,000	273,000	
	市（市税など）		204,000	257,000	
人件費(按分) B		人	0.10 人 885,700	0.10 人 875,200	
総事業費(A+B)			1,903,700	2,175,200	
単位換算	① 人口（4月1日現在）	118,353 人	118,353 人	118,000 人	
	市民1人当たり		16	18	
	② 高齢者		26,720 人	27,618 人	
	高齢者1人当たり		71	79	

到達目標

活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
活動成果	相談室開催	件数		24	20		
	相談支援延べ件数	件		120	160		
	在宅サービスを利用する人の増加	%		80.0	81		